

C O N T E N T S

【巻頭言】

東洋大学社会福祉学会 福祉社会デザイン学部教授 伊奈川 秀和 1

CONTENTS 2

反抑圧的ソーシャルワーク (AOP) の理論と実践

●第16回大会基調講演 (2022年8月)

茨木 尚子 (明治学院大学教授)

「反抑圧的ソーシャルワーク (AOP) の理論と実践
—日本のソーシャルワークへの可能性と課題—」 3

講演資料 13

●シンポジウムの記録

岡安 朋子 (東洋大学社会学部: 報告時)

「多職種連携を促進する校内システム構築
—スクールソーシャルワーカーの実践より—」 24

小野 道子 (東洋大学福祉社会デザイン学部)

「バキスタンにおける「路上」で働く「ベンガリー」の子どもの安全保障
—反抑圧的ソーシャルワーク (Anti-oppressive Practice: AOP) の視点から考える—」 27

●博士学位請求論文要旨

寺田 誠 (福祉社会デザイン研究科社会福祉学専攻博士後期課程)

「要保障性の制度化プロセスにおける措置制度と介護保険制度
—個人の利益と社会の利益の視点から—」 36

劉 鵬瑶 (福祉社会デザイン研究科社会福祉学専攻博士後期課程)

「中国都市部の社区における地域住民に密着した支援に関する研究
—社区網格化管理の仕組みとその展開における網格長の支援—」 40

原田 聖子 (福祉社会デザイン研究科社会福祉学専攻博士後期課程)

「施設職員の「不適切ななかかわり等」の「内面化」と「学び直し」のプロセス」 46

柴 ラク (福祉社会デザイン研究科社会福祉学専攻博士後期課程)

「中国における里親養育支援に関する研究
—山西省における障がい児を育てる里親家庭の養育経験による分析を中心に—」 53

2022年度活動報告 58

東洋大学社会福祉学会会則 60

「東洋大学社会福祉研究」投稿規定／執筆要領 61

編集後記 61